

契約概要のご説明

この保険の内容をご理解いただくための事項を、この「契約概要のご説明」に記載しています。この書面は、ご契約に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細は、「海外旅行保険のご案内（ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」等をご確認ください。また、ご不明な点につきましては、取扱代理店または当社までお問合わせください。保険契約者と被保険者が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容をお伝えくださいますようお願いします。

1.商品の仕組み

(1)商品の仕組み  
海外旅行保険は、海外旅行中に被保険者がケガを被った場合、発病した場合、その他費用を負担することによって損害を被った場合などを補償する保険です。  
(注)海外に永住する方や、帰国予定のない方の引受けはできません。

(2)被保険者の範囲

被保険者の範囲は、以下のとおりです。ご希望のプランをお選びください。

|            | 被保険者の範囲 |       |      |
|------------|---------|-------|------|
|            | 本人※2    | 配偶者※3 | 親族※4 |
| 個人プラン      | ○       | —     | —    |
| ファミリープラン※1 | ○       | ○     | ○    |

- ※1 家族旅行特約がセットされた海外旅行保険をいいます。  
※2 本人とは、保険申込書の被保険者欄に記載の方をいいます。  
※3 保険申込書の被保険者欄に記載の方に限ります。なお、配偶者には、旅行後に婚姻の届出を予定されている方を含みます。  
※4 保険申込書の被保険者欄に記載の方に限ります。なお、親族とは、「本人またはその配偶者の同居の親族（6親等内の血族および3親等内の姻族）」または「本人またはその配偶者の別居の未婚（これまでに婚姻歴がないことをいいます。）の子」をいいます。  
(注)特約により被保険者の範囲が決まっているものがあります。詳細は、「普通保険約款・特約」をご確認ください。

2.基本となる補償等

(1)基本となる補償

前記「補償内容のご説明」をご参照ください。詳細は、「普通保険約款・特約」をご確認ください。

(2)保険金額の設定

保険金額の設定については、次の点にご注意ください。また、お客さまのご契約の保険金額は、保険申込書をご確認ください。  
●各保険金額は、引受けの限度額があります。保険金額は、被保険者の年齢・収入等に照らして適正な額となるように設定してください。なお、死亡に関する保険金額は、次のいずれかに該当する場合、他の保険契約等と合計して、被保険者1名につき、1,000万円※1※2が限度となります。  
①被保険者が保険期間の開始時点で満15才未満の場合  
②保険契約者と被保険者が異なるご契約において、被保険者の同意が確認できない場合  
※1 特約により保険金を追加・増額・倍額してお支払いするご契約の場合は、追加・増額・倍額後の金額を適用します。  
※2 ご契約内容により限度額が異なる場合があります。詳細は、取扱代理店または当社までお問合わせください。

(3)主な特約の概要

前記「補償内容のご説明」をご参照ください。詳細は、「普通保険約款・特約」をご確認ください。

(4)保険期間および補償の開始・終了時期

- ①保険期間：旅行期間にあわせて1年以内で設定してください。実際に契約する保険期間については、保険申込書をご確認ください。  
②補償の開始：始期日の午前0時に始まります。ただし、保険期間が始まった後であっても、旅行行程開始前に発生した事故に対しては、保険金をお支払いできません。  
③補償の終了：満期日の午後12時に終わります。ただし、旅行行程終了後に発生した事故に対しては、特約に定める場合を除き、保険金をお支払いできません。

ご契約に関するご連絡・お問合わせ窓口

あいおいニッセイ同和損保カスタマーセンター

ご契約に関するお問合わせについては、右のコードもしくは  
当社ホームページ(<https://www.aionissaydowa.co.jp/>)からご確認ください。下記までご連絡ください。

0120-95-0055 (無料)

【ご注意ください事項】  
・プライバシー保護のため、ご契約に関するご連絡・お問合わせは保険契約者ご本人さまからお願いします。  
・ご契約内容やお申し出内容によって、担当職員によるお手続きとなる場合もあります。

アクセスはこちら

ご契約にあたってのご注意

- このパンフレットは「海外旅行保険」の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず「重要事項のご説明」をご確認ください。  
また、詳しくは「海外旅行保険のご案内（ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」等をご用意していますので、取扱代理店または当社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または当社にお問合わせください。なお、保険料払込みの際は、当社所定の保険料領収証を発行することとしていますので、お確かめください。ご契約の手続きが完了した後、1か月を経過しても保険証券が届かない場合は、当社までお問合わせください。ご契約後に当社から確認の連絡をすることがあります。  
●取扱代理店は、当社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがいまして、取扱代理店と契約され有効に成立したご契約につきましては、当社と直接契約されたものとなります。  
●山岳登山(ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するものおよびロッククライミング等をいいます。)、ハンググライダー搭乗などの危険な運動を行う場合、または危険な職業に従事する場合は保険金を削減してお支払いさせていただくことや、保険金をお支払いできないことがあります。  
●保険契約のお申込みの際は、保険申込書の各項目(性別、生年月日、年齢、職業・職務など)について正しくご記入ください。  
●他の保険契約等の有無、被保険者がご旅行中に従事する職業・職務および旅行行程(旅行先)につきましては、告知事項として保険申込書にご記入ください。正しくご記入いただけない場合、ご契約を解除することや、保険金をお支払いできないことがありますので、ご注意ください。  
●このパンフレットのご説明において、「海外旅行保険のご案内（ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」等とは「海外旅行保険のご案内」および「ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」をいいます。  
●このパンフレットに掲載の保険料は令和5年10月現在の保険料に基づくものですので、保険料の改定等により変更となることがあります。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

MS&AD INSURANCE GROUP

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1  
<https://www.aionissaydowa.co.jp/>

- ご相談・お申込先

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP



まだ誰も知らない安心を、ともに。

海外旅行保険



海外旅行中のケガや病気などに備えたい方に。

海外旅行保険

2023年10月以降保険始期用



# 海外旅行保険のご案内

楽しい海外旅行。でもケガや病気、盗難にあったら…と不安があるものです。さまざまなリスクを幅広くカバーする補償とサービスで、安心のご旅行に出発しませんか？



## 基本補償

「契約タイプ」で設定している補償項目です。「契約タイプ」の詳細・保険料はP.8～P.10、補償内容の詳細はP.3～P.7をご覧ください。

### ご自身のケガや病気に関する補償

#### 傷害死亡

- 旅行中のケガにより、死亡した場合 等



#### 傷害後遺障害

- 旅行中のケガにより、後遺障害が発生した場合 等



#### 疾病死亡

- 旅行中に病気で死亡した場合
- 旅行中に感染したマラリアで、帰国後30日以内に死亡した場合 等



### 治療・救援費用／疾病に関する応急治療・救援費用

#### 傷害治療費用

- 旅行中の交通事故で医師の治療を受け、治療費がかかった場合 等



#### 疾病治療費用

- 旅行中に腹痛で医師の治療を受け治療費がかかった場合 等



#### 救援費用

- 旅行中にケガ、病気により継続して3日以上入院し、親族が現地にかけつけ交通費、宿泊費がかかった場合 等



(注) 「疾病に関する応急治療・救援費用補償特約」※1 がセットされている場合、海外旅行開始前に発病し、医師の治療を受けていた病気が旅先で急激に悪化して医師の治療が必要になったときも補償します。

### 他人への賠償に関する補償

#### 賠償責任危険

- 旅行中にホテルの備品を壊してしまった場合
- 旅行中に他人にケガをさせてしまった場合 等

(注) 上記事例でも法律上の損害賠償責任が発生しない場合等、事故状況などにより、保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。



### 予期せぬ事故に関する補償

#### 旅行中事故緊急費用※1

- 旅行先でのケガ、盗難、交通機関の遅れなど偶然な事故にあり、交通費、宿泊費などが、かかった場合 等



### 持ち物に関する補償

#### 携行品損害※2

- 旅行中にバッグなどを盗まれた場合 等

(注) 携行品損害保険金額が30万円を超えるご契約の場合は、盗難および航空会社等寄託手荷物不着等による損害については、30万円を保険期間中の限度とします。



### 航空機のトラブル等に関する補償

#### 航空機寄託手荷物遅延等費用※3

- 航空会社に預けた荷物が届かず、衣類などの購入費がかかった場合 等



#### 航空機遅延費用等※3

- 飛行機の欠航や6時間以上の出発遅延などにより、宿泊費がかかった場合 等



■ 前記※マークについては、次の事項にご確認ください。

※1 保険期間が31日以内の「契約タイプ」にセットされています。

※2 携行品(パスポートを含みます。)の紛失または置き忘れによる損害については保険金をお支払いしません。

※3 保険期間が32日以上の「契約タイプ」にセットされています。

安心の

## 4つのサービス

旅行先で突然のアクシデントに見舞われてしまった場合に、安心のサービスで、お客さまの快適なご旅行をサポートします。

### 1 相談・紹介サービス

保険事故のご報告や、最寄りの病院・日本語が通じる病院を知りたいときなどに、ご連絡ください。また、保険事故にあわれたお客さまをサポートする現地アシスタンス会社・クレームエージェント(事故処理会社)のご紹介も行います。

### 2 キャッシュレス・メディカルサービス

海外旅行中にケガや病気のため病院で治療が必要な場合に、ご連絡いただくことで、お客さまご自身で治療費を支払うことなく治療を受けられる病院を手配するサービスです。治療費は保険金として当社から病院へ直接お支払いします。



(注) 病院によっては利用いただけない場合があります。また、保険証券等をお持ちでない場合や保険金お支払いの対象とならない場合などサービスを利用いただけないことがあります。

当社のホームページ(<https://www.aioinissaydowa.co.jp/>)にキャッシュレス・メディカルサービス提携病院一覧を掲載していますので、あわせてご利用ください。

### 3 緊急医療アシスタンスサービス

海外旅行先でのケガ、病気によって、病院や日本への緊急移送が必要なときなどに、お電話にて24時間・年中無休・日本語で、対応いたします。

### 4 携行品リペア・サービス

「携行品損害補償特約」をセットされたお客さまの海外旅行中に保険事故で破損したスーツケースの修理代金を、当社が保険金として修理業者へ直接お支払いするサービスです。スーツケースの引取りから修理、納品までを当社の指定修理業者が行います。

(注) 帰国後に日本国内で利用いただくサービスです。海外滞在中など旅行中にはご利用できません。



## AD海外あんしんダイヤル

旅行先で突然のアクシデントに見舞われてしまった場合に、お電話で、さまざまなご相談を24時間・年中無休・日本語で、お受けします。

### ご利用上のご注意 (AD海外あんしんダイヤル)

- 日本センターへ日本国内からおかけになる場合には「0120-853-024」(無料ダイヤル※)となります。  
※ 無料ダイヤルにつながらない場合は、「050-3820-6919」におかけください(この場合の通話料はお客さま負担となりますのでご了承ください。)
- ご契約内容に基づき保険金お支払いの対象とならないケガ、病気、事故に該当する場合は、サービスの対象とはなりません。
- サービスに伴って発生した治療費・移送費等の実費がご契約の保険金額を超過する場合には、その超過部分(アシスタンス会社の手数料を含みます。)については、お客さまのご負担となります。保険金お支払いの対象とならない実費・手数料をお客さまからアシスタンス会社にお支払いいただいたうえで、

▶ AD海外あんしんダイヤルのサービスの詳細、お電話でのご連絡先は、ご契約時にお渡しする「海外旅行保険のご案内」をご確認ください。

はじめてサービスを提供させていただきます。あらかじめご了承ください。

- サービス提供後に保険金お支払いの対象とならないことが判明した場合は、一切の費用はお客さまのご負担となります。サービス提供の途中で判明した場合は、お客さまからアシスタンス会社に見込み額・手数料をお支払いいただいたうえでサービスを続けさせていただきます。
- 一部地域では、サービスのご提供ができない場合やサービス開始までにお時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。
- サービスの内容は、予告なく変更・終了する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# 2 補償内容のご説明 ― ①

## 補償重複 マークがある特約をセットされる場合のご注意

被保険者またはそのご家族が契約されている他の保険契約等（異なる保険種類の特約や引受保険会社以外の保険契約または共済契約を含みます。）により、既に被保険者について同種の補償がある場合、補償が重複し、保険料が無駄になることがあります。補償が重複すると、特約の対象となる事故について、どちらの保険契約からでも補償されますが、いずれか一方の保険契約からは保険金が支払われない場合があります。補償内容の差異や保険金額等を確認し、特約の可否を判断のうえ、ご契約ください。  
(注) 複数あるご契約のうち、これらの補償が1つのご契約のみにセットされている場合、契約を解約したとき等は、補償がなくなることがありますのでご注意ください。

## 他の保険契約等がある場合の取扱いについて

他の保険契約等がある場合、特約によりお支払いする保険金の取扱いが異なります。特約名の後に **A** **B** がある場合、次のとおりとなります。

### お支払いする保険金の額

保険金または共済金が支払われる他の保険契約等がある場合において、それぞれの保険契約または共済契約の支払責任額 **(※1)** の合計額が、支払限度額 **(※2)** (**A** の場合) または損害の額もしくは費用の額 **(※3)** (**B** の場合) を超えるときは、下記の額を保険金としてお支払いします。

- ・他の保険契約等から保険金または共済金が支払われていない場合は、この保険契約の支払責任額 **(※1)**
- ・他の保険契約等から保険金または共済金が支払われた場合は、支払限度額 **(※2)** (**A** の場合)、または損害の額もしくは費用の額 **(※3)** (**B** の場合) から他の保険契約等から支払われた保険金または共済金の合計額を差し引いた残額。ただし、この保険契約の支払責任額 **(※1)** を限度とします。

**(※1)** 他の保険契約等がないものとして算出した支払うべき保険金または共済金の額をいいます。  
**(※2)** この保険契約および他の保険契約等の支払責任額のうち最も高い支払責任額を支払限度額とします。  
**(※3)** それぞれの保険契約または共済契約に免責金額の適用がある場合には、そのうち最も低い免責金額を差し引いた残額とします。

- ・ **A** の場合、この費用を補償する他の保険契約等（異なる保険種類の特約や引受保険会社以外の保険契約または共済契約を含みます。）に複数ご加入されても、お支払いする保険金の額は、それらのご契約のうち最も高い保険金額が限度となります。それぞれの保険契約等から重複して保険金をお支払いできませんのでご注意ください。

## 主な補償内容

- 被保険者（補償の対象となる方）が海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故によって被ったケガや病気等に対して保険金をお支払いします。
- 海外旅行とは、保険証券等に記載した海外旅行の目的をもって住居を出発してから住居に帰着するまでの旅行行程をいいます。
- 責任期間とは、保険期間中かつ海外旅行中をいいます。
- 既に存在していた身体の障害または病気の影響などによりケガ等の程度が大きくなった場合は、その影響がなかった場合に相当する金額をお支払いします。
- 戦争等の事変による損害のうち、テロ行為によって被った損害等に関しては、すべてのご契約に自動セットされる「戦争危険等免責に関する一部修正特約」により保険金のお支払いの対象となります。
- 保険の引受け、保険金のお支払いまたはその他の利益の提供を行うことにより、当社が次の制裁、禁止、規制または制限を受けるおそれがある場合は、いかなる場合も、保険の引受け、保険金のお支払いまたはその他の利益の提供を行いません。
  - ① 国際連合の決議に基づく制裁、禁止、規制または制限
  - ② 欧州連合、日本国、グレートブリテン及び北アイルランド連合王国またはアメリカ合衆国の貿易または経済に関する制裁、禁止、規制または制限
  - ③ 上記①または②以外の制裁、禁止、規制または制限
- 配偶者とは、婚姻の相手方をいい、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情（内縁関係）にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異ならない程度の実質を備える状態にある方を含みます。

※マークの用語のご説明については、P.7をご確認ください。

| 特約名                       | 保険金の種類    | 保険金をお支払いする場合<br>およびお支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 傷害死亡保険金支払特約               | 傷害死亡保険金   | 海外旅行中のケガのため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡した場合<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>傷害死亡保険金額の全額<br>(注1) 保険金をお支払いする原因となったケガにより傷害後遺障害保険金をお支払いしている場合には、傷害死亡保険金額から既にお支払いした傷害後遺障害保険金の額を差し引いた額をお支払いします。<br>(注2) P.7の「危険な運動等」を行っている間のケガについては、保険金が削減される場合があります。                                                                         | 次のいずれかによるケガについては保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失<br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為<br>③ 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>④ 被保険者の脳疾患、病気または心神喪失<br>⑤ 被保険者の妊娠、出産、早産または流産<br>⑥ 当社が保険金を支払うべきケガの治療 <b>(※1)</b> 以外の外科的手術その他の医療処置<br>⑦ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>⑧ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑨ 上記⑥以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑩ 乗用車をういて競技等をしている間<br>⑪ 旅行開始前または終了後に被ったケガ<br>など |
| 傷害後遺障害保険金支払特約             | 傷害後遺障害保険金 | 海外旅行中のケガのため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に約款所定の後遺障害が発生した場合<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>傷害後遺障害保険金額 <b>×</b> 約款所定の保険金支払割合 (4%～100%)<br>(注1) 保険期間を通じ、傷害後遺障害保険金額が限度となります。<br>(注2) P.7の「危険な運動等」を行っている間のケガについては、保険金が削減される場合があります。                                                                                              | ① 上記の「傷害死亡保険金」と同じ<br>② むちうち症または腰痛等で医学的他覚所見のないもの <b>(※2)</b><br>など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| （感染症範囲変更型）特約<br>疾病死亡保険金支払 | 疾病死亡保険金   | 次のいずれかに該当した場合<br>① 責任期間中に病気により死亡した場合<br>② 責任期間中に発病した病気または責任期間終了後72時間以内に発病した病気（その病気の原因が責任期間中に発生したものに限ります。）により、責任期間が終了した日からその日を含めて30日以内に死亡した場合<br>③ 責任期間中に感染した感染症 <b>(※3)</b> によって、責任期間が終了してからその日を含めて30日以内に死亡した場合<br>(注) 上記②については、責任期間終了後72時間を経過するまでに治療 <b>(※1)</b> を開始し、かつ、その後も引き続き治療 <b>(※1)</b> を受けていた場合に限ります。 | 次のいずれかによる病気については保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失<br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為<br>③ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>④ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑤ 上記④以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑥ 被保険者が被ったケガに起因する病気<br>⑦ 妊娠、出産、早産または流産に起因する病気<br>⑧ 歯科疾病<br>など                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

海外旅行保険の各種特約の補償内容および保険金をお支払いできない主な場合をご説明します。  
詳しくは、「海外旅行保険のご案内(ご契約のしおり(普通保険約款・特約))」等をご確認ください。

| 特約名                       | 保険金の種類  | 保険金をお支払いする場合<br>およびお支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| （感染症範囲変更型）特約<br>疾病死亡保険金支払 | 疾病死亡保険金 | <b>●お支払いする保険金の額</b><br>疾病死亡保険金額の全額<br>(注) 山岳登山(ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するものをいいます。)を行っている間に発病した高山病については、保険金が削減される場合があります。<br><br>● 傷害治療費用部分<br>責任期間中のケガのため、治療 <b>(※1)</b> を受け、被保険者が治療費用を負担した場合<br>● 疾病治療費用部分<br>次のいずれかに該当し、被保険者が治療費用を負担した場合<br>① 責任期間中に発病した病気または責任期間終了後72時間以内に発病した病気（その病気の原因が責任期間中に発生したものに限ります。）のため、責任期間終了後72時間以内に治療 <b>(※1)</b> を開始した場合<br>② 責任期間中に感染した感染症 <b>(※3)</b> により、責任期間が終了した日からその日を含めて30日以内に治療 <b>(※1)</b> を開始した場合<br>● 救援費用部分<br>次のいずれかに該当し、保険契約者、被保険者または被保険者の親族が搜索救助費用などを負担した場合<br>① 責任期間中のケガまたは自殺行為のため、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡した場合<br>② 責任期間中に被ったケガの治療 <b>(※1)</b> のため、3日以上続けて入院した場合<br>③ 責任期間中に発病した病気、妊娠、出産、早産または流産により死亡した場合<br>④ 責任期間中に発病した病気のため、責任期間終了日からその日を含めて30日以内に死亡した場合。ただし、責任期間中に治療 <b>(※1)</b> を開始し、かつ、その後も引き続き治療 <b>(※1)</b> を受けていた場合に限ります。<br>⑤ 責任期間中に発病した病気の治療 <b>(※1)</b> のため、3日以上続けて入院した場合。ただし、責任期間中に治療 <b>(※1)</b> を開始していた場合に限ります。<br>⑥ 責任期間中に被保険者が搭乗している航空機・船舶が行方不明になった場合もしくは遭難した場合または山岳登山(ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するものをいいます。)中に遭難した場合<br>⑦ 責任期間中の事故により被保険者の生死が確認できない場合または緊急な搜索・救助活動を要する状態となったことが警察等の公の機関により確認された場合<br><br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>● 傷害治療費用部分・疾病治療費用部分<br>治療費用の額<br>被保険者が負担した次の費用のうち社会通念上妥当な金額をいいます。ただし、ケガのときは事故の発生の日、病気の場合は初診の日からその日を含めて180日以内に必要となった費用に限ります。<br>① 医師、病院に支払った診察・入院関係費用（緊急移送費、移転費、医師の指示により静養する場合の宿泊施設の客室料 <b>(※)</b> を含みます。）<br>② 治療 <b>(※1)</b> のために必要な通訳雇入費用、交通費<br>③ 義手、義足の修理費(ケガの場合のみ)<br>④ 入院のため必要となった次の費用。ただし、1回のケガ、病気につき20万円が限度となります。<br>ア. 国際電話料等通信費<br>イ. 身の回り品購入費(5万円が限度となります。)<br>⑤ 旅行行程離脱後、当初の旅行行程に復帰または直接帰国するために必要な交通費、宿泊費 <b>(※)</b><br>⑥ 保険金請求のために必要な医師の診断書費用<br>⑦ 法令により公の機関より消毒を命じられた消毒費用<br><b>(※)</b> 払戻しを受けた金額や負担することを予定していた金額は差し引きます。<br>(注1) カイロプラクティック、鍼(はり)または灸(きゅう)に関する治療費用は対象外となります。<br>(注2) 1回のケガ、病気につき、治療・救援費用保険金額が限度となります。<br>(注3) P.7の「危険な運動等」を行っている間のケガや山岳登山(ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するものをいいます。)を行っている間に発病した高山病については、保険金が削減される場合があります。<br><br>● 救援費用部分<br>救援費用の額<br>保険契約者、被保険者または被保険者の親族が負担した次の費用のうち社会通念上妥当な金額をいいます。<br>① 搜索救助費用<br>② 現地へ赴く交通費(救援者3名分・1往復分限度)<br>③ 宿泊料(救援者3名分・1名につき14日分限度)<br>④ 救援者の渡航手続費ならびに救援者または被保険者が現地で支出した交通費、身の回り品購入費、国際電話料等通信費。ただし、合計で20万円が限度となります。<br>⑤ 現地からの移送費用(払戻しを受けた金額や負担することを予定していた金額、傷害・疾病治療費用部分でお支払いする金額は差し引きます。)<br>⑥ 遗体処理費用。ただし、100万円が限度となります。<br>(注1) 1回のケガ、病気、事故につき、治療・救援費用保険金額が限度となります。<br>(注2) P.7の「危険な運動等」を行っている間のケガ、病気、事故については、保険金が削減される場合があります。 |

治療・救援費用補償（感染症範囲変更型）特約

**B**

※マークの用語のご説明については、P.7をご確認ください。

| 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 次のいずれかによって発生した費用については保険金をお支払いできません。<br>● 傷害治療費用部分<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失<br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為<br>③ 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>④ 当社が保険金を支払うべきケガの治療 <b>(※1)</b> 以外の外科的手術その他の医療処置<br>⑤ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>⑥ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑦ 上記⑥以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑧ むちうち症または腰痛等で医学的他覚所見のないもの <b>(※2)</b><br>⑨ 乗用車をういて競技等をしている間<br>⑩ 旅行開始前、終了後に被ったケガ<br>など<br><br>● 疾病治療費用部分<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失<br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為<br>③ 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>④ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>⑤ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑥ 上記⑤以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑦ むちうち症または腰痛等で医学的他覚所見のないもの <b>(※2)</b><br>⑧ 妊娠、出産、早産または流産に起因する病気<br>⑨ 歯科疾病<br>⑩ 旅行開始前に発病した病気(既往症)<br>など<br><br>● 救援費用部分<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失 <b>(※)</b><br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為 <b>(※)</b> または犯罪行為<br>③ 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>④ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>⑤ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑥ 上記⑤以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑦ むちうち症または腰痛等で医学的他覚所見のないもの <b>(※2)</b><br>⑧ 旅行開始前、終了後に被ったケガまたは旅行開始前に発病した病気(既往症)による入院<br>⑨ 妊娠、出産、早産または流産に起因する病気および歯科疾病による入院<br>など<br><br><b>(※)</b> 自殺行為により死亡した場合には保険金をお支払いします。 |

# 補償内容のご説明 ― ②

※マークの用語のご説明については、P.7をご確認ください。

| 特約名                          | 保険金の種類                                   | 保険金をお支払いする場合<br>およびお支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 疾病に関する応急治療・<br>救済費用補償特約<br>B | 疾病に関する応急治療・救済費用に<br>係る治療・救済費用保険金<br>補償重複 | 責任期間開始前に発病し治療 <sup>※1</sup> を受けたことのある病気を原因として、責任期間中に病気の症状の急激な悪化により治療 <sup>※1</sup> を受け、「治療・救済費用補償（感染症範囲変更型）特約」の「保険金をお支払いする場合」に該当した場合<br><br>●お支払いする保険金の額<br><br>「治療・救済費用補償（感染症範囲変更型）特約」の疾病治療費用部分および救済費用部分に同じ。ただし、責任期間中の初診の日からその日を含めて30日以内で、かつ、被保険者が住居に帰着するまでに必要な費用に限ります。<br>(注1) 責任期間開始前に発病した1つの病気につき、治療・救済費用保険金額が300万円以上の場合は300万円、300万円未満の場合は治療・救済費用保険金額と同額が限度となります。<br>(注2) 次の費用については、保険金お支払いの対象外となります。<br>・責任期間中も支払うことを予定していた透析、人工呼吸器、人工心臓弁、ペースメーカー、人工肛門、車椅子その他の器具などの継続的な使用に関わる費用またはインスリン注射等の継続的な使用に関わる費用<br>・温泉療法その他の薬治、熱気浴等の理学的療法の費用<br>・あん摩、マッサージ、指圧、鍼（はり）、灸（きゅう）、柔道整復、カイロプラクティックまたは整体の費用<br>・運動療法、リハビリテーション、その他身体の機能回復を目的とするこれらに類する理学的療法の費用<br>・臓器移植等に関わる費用および日本国外における臓器移植等と同様の手術等に関わる費用<br>・眼鏡、コンタクトレンズもしくは補聴器の装着および調整に関わる費用または近視矯正手術その他の視力回復を目的とする処置に関わる費用<br>・毛髪移植、美容上の理由による形成手術その他の健康状態改善以外を目的とする処置に関わる費用<br>・不妊治療その他の妊娠促進管理に関わる費用 |

|                 |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 賠償責任危険補償特約<br>B | 賠償責任危険保険金<br>補償重複 | 被保険者が、海外旅行中に偶然な事故により、他人の身体の障害または他人の財物の損壊（紛失および盗難を含みます。）について法律上の損害賠償責任を負担することによって損害を被った場合<br>(注1) 他人の財物には、次のものを含みます。<br>ア. レンタル業者より保険契約者または被保険者が直接借り入れた旅行用品または生活用品<br>イ. 宿泊施設の客室および客室内の動産（セイフティボックスのキーおよびルームキーを含みます。）<br>ウ. 被保険者が滞在する居住施設内の部屋および部屋内の動産（ただし、建物やマンションの戸室全体を賃借している場合を含みません。）<br>(注2) 被保険者が責任無能力者の場合には、その親権者またはその他の法定監督義務者を被保険者とします。ただし、保険金のお支払対象となる損害は、その責任無能力者の海外旅行中の行為により他人に加えた身体の障害または財物の損壊について、親権者またはその他の法定監督義務者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被った損害に限ります。<br><br>●お支払いする保険金の額<br><div><div>被保険者が損害賠償請求権者に対して負担する法律上の損害賠償責任の額</div><div>判決により支払を命ぜられた訴訟費用または判決日までの遅延損害金</div><div>被保険者が損害賠償請求権者に対して損害賠償金を支払ったことにより代位取得するものがある場合は、その価額</div><div>免責金額（※）<br/>(0円)</div></div><br>(※) 支払保険金の計算にあたって損害の額から差し引く金額で、自己負担となる金額をいいます。<br>(注1) 1事故につき、賠償責任危険保険金額が限度となります。<br>(注2) 上記算式により計算した額とは別に、損害の発生または拡大を防止するために必要または有益であった費用、示談交渉費用、争訟費用等をお支払いします。ただし、上記算式により計算した額が賠償責任危険保険金額を超える場合、示談交渉費用の一部および争訟費用は、上記算式により計算した額に対する賠償責任危険保険金額の割合を乗じた額をお支払いします。<br>(注3) 被保険者が損害賠償請求権者に対して負担する法律上の損害賠償責任の額の決定については、事前に保険会社の承認が必要となります。 |
|-----------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 携行品損害補償特約<br>B | 携行品損害補償保険金<br>補償重複 | 海外旅行中に偶然な事故により、被保険者の携行品（被保険者が携行している身の回り品で被保険者所有の物および海外旅行開始前に他人から無償で借りた物）に損害が発生した場合（補償対象とならない携行品）<br>① 通貨、小切手、株券、手形、定期券、印紙、切手その他これらに類する物。ただし、定期券以外の乗車券等については補償対象となります。<br>② 預貯金証書、キャッシュカード、クレジットカード、運転免許証その他これらに類する物。ただし、自動車または原動機付自転車の運転免許証やパスポートについては補償対象となります。<br>③ 稿本（本などの原稿）、設計書、図案、帳簿その他これらに類する物<br>④ 船舶、自動車、原動機付自転車およびこれらの付属品 |
|----------------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「治療・救済費用補償（感染症範囲変更型）特約」の「保険金をお支払いできない主な場合」のほか、次のいずれかに該当する場合も保険金をお支払いできません。<br>① 責任期間終了後に治療 <sup>※1</sup> を開始した場合<br>② 責任期間開始前に発病した病気の治療 <sup>※1</sup> または症状の緩和を目的とする海外旅行の場合<br>③ 責任期間開始前に旅行先の病院または診療所で治療 <sup>※1</sup> を受けることが決定していた場合<br><br>など |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 次のいずれかによって発生した損害に対しては、保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者または被保険者の故意<br>② 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>③ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>④ 上記③以外の放射線照射または放射能汚染<br>(2) 次の損害賠償責任のいずれかを負担することによって被った損害に対しては、保険金をお支払いできません。<br>① 被保険者の職務遂行に直接起因する損害賠償責任<br>② 航空機、船舶（原動力が専ら人力であるもの、ヨット、水上オートバイを含みません。）、車両（原動力が専ら人力であるもの、ゴルフ場の乗用カート、レジャー目的で使用中のスノーモービルを含みません。）、銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任<br>③ 他人から借りたり預かった財物のうち「保険金をお支払いする場合」の他人の財物に該当しない財物の損壊に起因する損害賠償責任<br>④ 親族に対する損害賠償責任<br><br>など |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 次のいずれかによって発生した損害に対しては、保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意または重大な過失<br>② 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※マークの用語のご説明については、P.7をご確認ください。

| 特約名            | 保険金の種類             | 保険金をお支払いする場合<br>およびお支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 携行品損害補償特約<br>B | 携行品損害補償保険金<br>補償重複 | ⑤ 被保険者が山岳登山（ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するもの、ロッククライミング等をいいます。）、職務以外での航空機操縦、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗等の危険な運動を行っている間に用いられる用具やサーフィン等を行うための用具<br>⑥ 義歯、義肢およびコンタクトレンズその他これらに類する物<br>⑦ 動物および植物<br>⑧ 商品もしくは製品等または業務の目的のみに使用される設備もしくは什器<br>⑨ データ、ソフトウェアまたはプログラム等の無体物<br><br>●お支払いする保険金の額<br><div>損害の額</div> <div>●免責金額（※）(0円)</div><br>(※) 支払保険金の計算にあたって損害の額から差し引く金額で、自己負担となる金額をいいます。<br>(注1) 保険期間を通じ、携行品損害保険金額が限度となります。ただし、携行品損害保険金額が30万円を超える契約の場合は、盗難および航空会社等寄託手荷物不着等による損害については、30万円を保険期間中の限度とします。<br>(注2) 損害の額は、修理費用または保険価額 <sup>※4</sup> を基準に決定します。なお、運転免許証については再発給手数料を、パスポートについては5万円を限度に発給申請を行う最寄りの在外公館所在地での再取得費用（交通費、宿泊費を含みます。）を損害の額とします。<br>(注3) 損害の額には損害の発生または拡大を防止するために要した費用等を含み、保険価額 <sup>※4</sup> が限度となります。<br>(注4) 上記の損害の額は、1事故につき、携行品1個、1組または1対あたり10万円（乗車券等は合計5万円）が限度となります。<br>(注5) 携行品が盗難にあった場合は、警察等への届け出が必要となります。 |

|                        |                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 旅行中の事故による緊急費用補償特約<br>A | 旅行中事故緊急費用保険金<br>補償重複 | 責任期間中に発生した予期せぬ偶然な事故 <sup>（※）</sup> がもつて、被保険者が費用の負担を余儀なくされた場合<br>(※) 公の機関、交通機関、宿泊機関、医療機関または旅行会社（ツアーオペレーターを含みます。）により、その発生が証明されるものに限りします。<br><br>●お支払いする保険金の額<br><div>旅行中事故緊急費用の額</div><br>被保険者が余儀なく負担した次の費用 <sup>（※）</sup> のうち社会通念上妥当な金額をいいます。<br>① 交通費<br>② ホテル等客室料<br>③ 食事代。ただし、次のいずれかにより出発地または乗継地において代替となる航空機が利用可能となるまでの間に負担した費用に限りします。<br>ア. 次のいずれかの事由により、出発予定時刻（着陸地変更の場合には着陸した時刻）から6時間以内に代替となる航空機を利用できない場合<br>・被保険者が搭乗する予定であった航空機の6時間以上の出発遅延、欠航もしくは運休または搭乗予約受付業務の不備による搭乗不能<br>・被保険者が搭乗した航空機の着陸地変更<br>イ. 被保険者が搭乗した航空機の遅延等により、乗継地から出発する被保険者が搭乗する予定の航空機に搭乗できず、乗継地への到着時刻から6時間以内に代替となる他の航空機を利用できない場合<br>④ 国際電話料等通信費<br>⑤ 渡航手続費<br>⑥ 被保険者が渡航先において提供を受けることを予定していた旅行サービスの取消料等<br>⑦ 身の回り品購入費。ただし、被保険者が搭乗する航空便が予定していた目的地に到着してから6時間以内に、寄託手荷物が予定していた目的地に運搬されなかったために、被保険者が目的地において負担した費用で、かつ、航空機がその目的地に到着してから96時間以内に負担した費用に限りします。<br>(※) 払戻しを受けた金額や負担することを予定していた金額は差し引きます。<br>(注1) 上記①～⑥の費用については保険期間を通じ、各費用を合算して旅行中事故緊急費用保険金額が限度となります（ただし、上記③については旅行中事故緊急費用保険金額の10%限度）。<br>(注2) 上記⑦の費用については保険期間を通じ、旅行中事故緊急費用保険金額の2倍の額が限度となります。 |
|------------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                            |                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 航空機寄託手荷物遅延等<br>費用補償特約<br>B | 寄託手荷物遅延等<br>費用保険金<br>補償重複 | 被保険者が搭乗する航空便が予定していた目的地に到着してから6時間以内に、寄託手荷物が予定していた目的地に運搬されなかったために、被保険者が目的地において衣類、生活必需品等を購入またはレンタルし、その費用を負担した場合<br><br>●お支払いする保険金の額<br><div>身の回り品購入費用の額</div><br>目的地への到着後、96時間以内で、かつ、寄託手荷物が被保険者のもとに到着するまでの間に負担した次の費用の金額をいいます。<br>① 衣類の購入・レンタル費用（下着、寝間着など必要不可欠な衣類）<br>② 生活必需品の購入・レンタル費用<br>③ 上記①、②以外にやむを得ず必要となった身の回り品の購入・レンタル費用<br>(注) 1回の寄託手荷物の遅延につき、10万円が限度となります。 |
|----------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ③ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>④ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑤ 上記④以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑥ 差押え・破壊等の公権力の行使。ただし、火災消防または避難に必要な処置、空港等の安全確認検査での手荷物の錠の破壊を含みません。<br>⑦ 保険の対象の欠陥<br>⑧ 保険の対象の自然の消耗、劣化、変質、さび、かび、はがれ、肌落ち、発酵、自然発熱またはねずみ食い、虫食い等<br>⑨ 保険の対象の平常の使用または管理において通常発生し得るすり傷、かき傷、塗料のはがれ落ち、ゆがみ、たわみ、へこみ、落書き等外観上の損傷または汚損であって保険の対象ごとにその保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないもの<br>⑩ 偶然な外来の事故に直接起因しない保険の対象の電気的事故・機械的事故。ただし、これらにより発生した火災による損害を含みません。<br>⑪ 保険の対象である液体の流出。ただし、他の保険の対象に発生した損害を含みません。<br>⑫ 保険の対象の置き忘れ・紛失<br><br>など<br>(注) 保険の対象とは、補償の対象となる携行品をいいます。 |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 次のいずれかによって発生した費用については保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意、重大な過失または法令違反<br>② 被保険者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為<br>③ 被保険者が次のいずれかに該当する間に発生した事故<br>ア. 法令に定められた運転資格を持たないで自動車または原動機付自転車を運転している間<br>イ. 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>ウ. 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車または原動機付自転車を運転している間<br>④ 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>⑤ 地震もしくは噴火またはこれらによる津波<br>⑥ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>⑦ 上記⑥以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑧ むちうち症または腰痛等で医学的他覚所見のないもの <sup>※2</sup><br>⑨ 旅行開始前または終了後に発生した事故<br>⑩ 妊娠、出産、早産、流産またはこれらが原因の病気<br>⑪ 歯科疾病<br>⑫ 運行時刻が定められていない交通機関の遅延または欠航・運休<br>⑬ P.7の「危険な運動等」を行っている間のケガ<br><br>など |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 次のいずれかによって発生した費用については、保険金をお支払いできません。<br>① 保険契約者、被保険者または保険金受取人の故意、重大な過失または法令違反<br>② 戦争、外国の武力行使、革命、内乱等の事変<br>③ 核燃料物質などの放射性・爆発性・有害な特性による事故<br>④ 上記③以外の放射線照射または放射能汚染<br>⑤ 地震もしくは噴火またはこれらによる津波<br><br>など |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



